

FLU+BU4+MEL80療法(Day1)

【血液内科】235-1【同種造血幹細胞移植前処置】
(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール：								
Day	1	2	3	4	5	6	7	～
施行日	/	/	/	/	/	/	/	/
フルダラ	↓	↓	↓	↓	↓	↓	休薬	移
ブスルフェクス	↓	↓	↓	↓	↓	↓	休薬	植
アルケラン	休薬	休薬	休薬	休薬	↓	↓	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	投与時間	投与内容
		メイン輸液 ※臨時処方で別オーダ
①	10時	アプレピタントCap125mg 1Cap
①	10時	デキサート注1.65mg 2A
		グラニセトンバッグ 100mL 30分
②	10時30分	●ブスルフェクス【 】mg
		生食 適量 3時間
		※10倍量の生食に希釈(11倍希釈)
③	13時30分	生食 50mL 10分
④	13時40分	●フルダラ【 】mg
		注射用水
		生食 100mL 30分
		※フルダラ1V当り注射用水2.5mLで溶解
⑤	22時	グラニセトンバッグ 100mL 30分

■投与量

※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
フルダラ	30 mg/m ²	mg/Body
ブスルフェクス	3.2 mg/kg	mg/Body
アルケラン	40 mg/m ²	mg/Body

■注意・確認事項

○中心静脈から投与すること。

○痙攣予防として抗痙攣薬(レベチラセタム等)の投与を考慮すること。

○アプレピタントカプセル125mg(レジメンオーダ)はDay1に

アプレピタントカプセル80mg(内服オーダ)はDay2,3に投与する。

入力 薬剤師	看護師	看護師